

仕事が終わればみんな家に帰る。病気や障害があっても住み慣れた家で最期まで暮らし、ゆったりと有終の美を飾る。

「家で死にたい」そんなあたりまえの死について、プロフェッショナルな講師陣とともにみんなで考えてみませんか。

実際に悩みをお抱えの方、将来を考えている方、いろいろな立場からの幅広いご参加をお待ちしています。

第2回広島医療ネットワーク

公開市民 フォーラム

住み慣れた家で
死ぬということ
パートⅡ

■開催期日■

平成17年**3月19日(土)** 14:00~17:00

■会場■

広島県民文化センター 多目的ホール
(広島市中区大手町1-5-3)

参加費
無料

講師 津谷隆史 (津谷内科呼吸器科クリニック)
～がん患者と在宅医をむすぶ
情報ネットワークの確立をめざして～

がん患者とその家族にセカンドオピニオンや電話相談などによる情報を提供、在宅療養の情報連携、また在宅医の連携を目的として「NPO法人 がん患者支援ネットワークひろしま」がスタートしました。現状と今後の展開をご紹介します。

講師 阿部まゆみ (広島県緩和ケア支援センター)
～もし私が治らない病になっても、
最期まで家で過ごしたい～

このささやかな願いをかなえる為に、家族と、これまでつちかってきた人々とのつながりの中で支え合う、心地よい緩和ケアサービスのあり方をお話しします。

講師 櫻井隆 (さくらいクリニック)
～住み慣れた家で最期まで過ごすために～

今までに100名以上の方の在宅死を支援してきた経験から、在宅死をふわっとささえる家庭医の役割をお話しします。

対談 櫻井隆、小島紳司、吉田利康
～安楽死のできる国、オランダでの尊厳死～

がんの妻をオランダで看取った小島さんと、自宅で白血病の妻を看取り、その経験からインターネット相談を実施している吉田さんを中心に、参加者の方々とともに在宅死について語り合います。

●お問合せ●

第2回広島医療ネットワーク 公開市民フォーラム事務局

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号 (財)広島県環境保健協会内
TEL (082) 293-1513 FAX (082) 293-2214
E-mail hnmjim@menet.gr.jp 担当:大岡亜由美

■主催■

広島医療ネットワーク(MENeT広島) ノバルティスファーマ

■共催■

広島在宅緩和ケア勉強会 NPO法人がん患者支援ネットワークひろしま
社団法人広島県看護協会 財団法人広島県環境保健協会

■後援■

社団法人 広島市医師会